



愛知県立五条高等学校同窓会報

第48号

令和8年7月発行

ご挨拶

同窓会長 石塚吾歩路 アポロ

五条高校同窓会の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。同窓会長を務めております、あま市在住の14回生、石塚吾歩路(アポロ)と申します。どうぞ、宜しくお願い致します。

日頃より、同窓会並びに五条高校に對しまして、ご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。近年の本校同窓会は、卒業生を数多く輩出し、大変大きな組織となりつつあります。様々な場面で本校の卒業生が活躍し、社会に貢献しているところを見ると、本当に嬉しい限りであります。

同窓会も半世紀という大きな節目を過ぎ、こ

五条高校が変化の中で大切にしているもの

校長 大家 浩靖



五条高等学校同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に對し、深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。本校は、「先生方の熱心な指導」と「真剣に取り組む生徒」が一体となり、地域に根ざした教育を重ね、多くの卒業生を社会へと送り出しております。同窓生の皆様が各方面で活躍されていることは、在校生・教職員にとって大きな誇りであり、日々の教育活動を支える励みとなっております。

さて、社会の変化が加速し、学校教育に求められる役割が多様化する中、本校では伝統を大切にしながらも、時代に即した教育活動や教育環境の充実に取り組んでおります。

学校行事につきましては、五条高校の体育行事といえは「体育大会」、文化行事といえは「五条のつどい」を思い浮かべられる方も多いと思いますが、令和4年度から6月に実施してきた「年度より五条祭に改名」を統合し、秋に「五条祭」として実施することといたしました。形は変わりましたが、生徒一人ひとりが主体的に関わり、学年の絆を越えて学校全体が一体となり取り組む行事として、より充実した内容へと発展していくことを期待しております。

の地域での存在感は一段と増してくることでしよう。これからも在校生のご活躍、卒業生の温かいご支援、先生方のかわらぬ情熱、様々な力が合わさって、五条高校という学校の位置づけを維持し続けていることと思います。今後とも変わらぬご理解を宜しくお願い致します。

さて、恒例となっております同窓会総会が8月22日(土)に執り行われます。懐かしい仲間や先生方との再会、先輩や後輩との新たな出会い、あつという間のひと時だと思えますが、どうぞ貴重な時間を十分に楽しんで頂ければ幸いです。なお、今回の会場は名古屋マリOTTアソシアホテルに変更させていただくことになりました。お間違えなきようお願いいたします。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

最後になりましたが、同窓会の皆様益々のご活躍と同窓会の発展をご祈念致しまして挨拶とさせていただきます。

あわせて、部活動につきましては全員登録制を見直し、希望制へと変更いたしました。希望制となった現在も、多くの生徒が自らの意思で部活動に参加し、それぞれの目標に向かって意欲的に活動しております。自主性と責任を重んじたこの取組が、生徒の自己理解を深め、将来につながる力の育成につながるものと考えております。

さらに本年度より、本校では教育活動の質の向上と、生徒・教職員双方の心身の健康を大切にする観点から、毎週木曜日を定時退校日とし、補習や部活動を行わない取組を進めております。限られた時間の中で、学びや活動の質を高める意識を育むとともに、家庭や地域での時間を大切にすることを育ててまいります。

また、来年度からは、生徒の快適な学校生活と学習環境の充実を図るため、学校指定のポロシャツを新たに導入することいたしました。これも、生徒一人ひとりがより前向きに学校生活を送るための環境整備の一環です。

このように時代に即した取組を進める一方で、変わらず大切にしているものもあります。それは「本校の校訓であるあかるく」「さくく」「たくましく」、そして「五条の教育」に掲げる五つの重点目標です。これらは、いつの時代においても五条高校の教育の根幹を成す指針であり、今後もその精神を大切にしながら、生徒の育成に努めてまいります。

これらの様々な取組を支えてくださっているのが、同窓会の皆様の温かいご支援です。日頃より母校を思い、力強くお支えいただいておりますことに感謝申し上げますとともに、今後とも、五条高校への変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

恩師だより

五条高校との「ご縁」

前校長 大橋 二幸

五条高校では令和五年度より三年間、お世話になりました。同窓会の皆様におかれましては、役員の皆様を中心に大変お世話になり、ありがとうございました。

五条高校への内示をもらった時には、これまでの五条高校との様々な関わりが私の頭の中をめぐりました。

高校時代、陸上競技会の四〇〇mリレーの決勝を賭けたレースで五条にジャンケンで負けて決勝進出を逃したこと、共通一次試験の朝、地下鉄本山駅から会場の名古屋大学まで電柱のいたるところに「ガンバレ五条健児！」の半紙が貼ってあって圧倒されたこと、教員になって同世代の五条高校陸上部顧問の先生と五条高校陸上部の器具庫で陸上談議に花を咲かせたこと、結婚して実家に年始の挨拶をした帰りの一月二日午後八時を過ぎた頃、二棟四階の教室に煌々と灯りがついていて「すごい学校だな」と嫁と話していたこと、五条陸上部のユニフォームが紺色からオレンジになり、「五条も変わったな」と思ったこと、「GO GO GO」の横断幕ができたのもこの頃だったと思います。コロナ禍の高校入試で私が勤務していた学校の相高校に受験生の答案を取りに行った先が五条高校であったことなど、挙げればきりがありませんが、何だか五条高校に呼ばれていたのではないかと思うほどです。

着任する直前から定員割れの状態が続いたり、コロナ明けに再開した野外活動が一泊から日帰り、そして終了となりました。業後補習の終了時間が短くなったのも私の任期中でした。今までの五条の積み上げてきたものがなくなっていく状況に不安を覚えたこともあります。

しかし一方で、生徒会の皆さんが五条のついででキッチンカーを呼んだり、生徒と一緒に有志バンドでステージに立たせてもらったり、今までの五条では考えられないようなこともいろいろと経験させてもらいました。学校の様子を発信しようと開設したインスタグラムは三年間で千二百本投稿しました。そして、私

の関わる最後の高校入試ではついに二次選抜もなく五条高校を去ることができ、大変うれしく思います。

先輩方が努力してきた結果としての実績がこれまでの五条高校の評価を決めてきました。現在は価値観も創立当初とは大きく変わりました。今後は五条高校への評価は生徒の皆さんの取り組み次第でどのようなものにも変わっていくと思います。

勉強が中心であるとは思いますが、「五条ってこんなこともできるんだ」とみんなが感心するようなすごいことができる学校になっていったら、五条高校に関わってきた者として、うれしく思います。そして、そんなことを話題にしなからいつか同窓会で花を咲かせてください。

私の誇り

原 美

春は入学式。前日、机・椅子など、拭き上げる作業に心が躍る。式典、ずらりと並ぶ真新しい制服に、気が引き締まる。三年後の春、きつと笑顔のこの人達を送り出す、と心で誓いを立てる。

夏は野外活動。火を熾せない班は飯が食えない、風呂はない、虫と共寝をするパンガローに苦笑する。富士の樹海、這いつくばって登る山、でもみんな進めば怖くない。不意に誰かが歌い出す。知らず、声を合わせる。笑う。キャンブファイヤー、父母からの手紙に涙が滲む。就寝後の見回り、熾火をみつめて、胸が熱くなる。秋は合唱コンクール。曲選びは大事。指揮も伴奏も大事。パートリーダーの動きがものを言う。クラスで合わせる。「男子の声が小さい」「ちゃんと指揮見ろって」「もっと口開いた方がいいよ!」「笑って、笑って!」...渡り廊下に出て歌う。中庭に出る。ついにグラウンドにも進出! たった数分の舞台のために、怒って、泣いて、なだめて、励ましあう。舞台を下りる顔はみなつやつやのリンゴ色。いとおしい。

冬は受験。雪の降り積もった中庭に「三年一組、がんばれ!」と傘で書いたFの気持ち。補習後の教室で黙って一緒に月を見上げたYの横顔。毎夜九時まで視聴覚室で自習したHの背中...一人ひとりがみな美しく、頼もしい。写真なんかいいらない。今もある。この胸の中に。

私を「先生」にしてくれた、あなたたちへ。

あなたたちへ。

島田 彩美

6年前、五条高校に来て驚いたことは、多くの生徒のみなさんが、「先生も大変なのに、朝早く夜遅くまで補習や面談、部活をしてくれてありがとうございます」と声を掛けてくれたことです。自分たちの方が大変だろうに、そんな中で教員をも気遣える高校生が五条高校にはたくさんいることにとても感激した思い出があります。このような生徒がいてくれたからこそ、今まで「先生」として生徒の前に立つことができました。

特に部活動でかわかった生徒のみなさんには感謝をしきれません。教員は大変な仕事です。自分だけでは解決できない問題もたくさん起こります。けれどもグラウンドに行ったら一緒に活動するだけでも、それまで重かった心が途端に晴れ渡る瞬間をいくつも経験しました。厳しいことも言いました。部活に行きたくないこともあったと思います。でも私にとっては、学校の中で唯一気兼ねなく自分のままでいられる、セーフスペースでした。私の教え子になってくれて本当に感謝しています。

私はこの春、教壇を離れる決断をしました。目標に向かって真っ直ぐに突き進むみなさんの姿を一番近くで見守りながら、押し殺していた想いのひとつを叶えたいと思ったからです。それは「外国で生きて学びたい」という想いです。これから台湾の台南という場所、一人の学生に戻り、言葉を学び直す予定です。不安もありますが、今は「どんなことが起こるんだろう」というわくわくが非常に大きいです。

世界はみなさんが思っているよりもずっと広く、そして温かいです。自分が「これだ」と思える道を見つけたときは、その直感を信じてみてください。人生に意味を求めるのではなく「人生とは何かをする機会である」と、さまざまな世界に飛び込んでください。

みなさんの活躍を遠い空から願いつつ、私も自身も胸を張って再会できるような生き方をしたいと思っています。今まで本当に、ありがとうございました。

お世話になりました。

江上 和仁

五条高校に勤務を命じられたのが55歳の時、改めて、五条高校に入學した時を思い出しました。私は、8回生として40年前に入學し、時を経て、くしくも48回生の担任として赴任することになりました。

赴任して久しぶりの担任を経験し、楽しい1年を過ごすことができました。定年延長を迎えた61歳の時には、当時のクラスの生徒が退職祝いを持参してくれたことは、大変うれしかったことを覚えていました。担任をしたのは、初年度と再任用として勤務した最後の年の2年間だけでしたが、ともに素晴らしいクラスでした。特に、最後に担任したクラスの生徒は、終業式に体育祭の写真でつくったジグソーパズル、寄せ書きなどを準備してくれていて感動しました。転勤を伝えた時、泣いてしまった生徒たちを見た時、自分も泣いてしまいました。長い教員生活の中で、生徒の前で涙を流すのは二度目で、多くの卒業生を送り出すときさえ、涙を流すことはなかったのですが、このときは自然に泣けてきました。

7年間の勤務の中、あいだの5年間は、生徒指導主事として、勤めました。生徒諸君には、耳の痛いことを、朝礼や式典時に、伝えなければならず、多くの生徒達には、「またか」の思いも多かったことと思います。ただ、「自転車は車両です」のフレーズは、生徒たちには聞きなれたものとなり、登下校のマナーを守ろうという、役に立ってくれたのでは、と自負しています。また、「挨拶はコミュニケーションの第一歩です」も、たびたび繰り返していましたが、隣の基目寺東小学校の校長先生から、「五条の生徒さんは、本当によく挨拶をしてくれます」とお褒めの言葉をいただいたときは、やっていて本当によかったと思いました。

打てば響くのが五条生だと思っています。先生方の教えを胸に、未来に響いてくれるものと信じております。

実はサッカーが好き

棚橋 哲治

10年間お世話になりました。その間に学習指導等で色々なことを試みましたが、なかなか上手く行っていないです。サッカー

で書けると、小さい頃からサッカースクールで丁寧に指導された選手よりも、ストリートサッカーで技を磨いてきた選手の方が、創造性や困難に立ち向かう精神力を伸ばせるような気がします(個人の感想です)。整った学習環境で指示されたことをやるよりも、幼い頃は自分自身で工夫や試行錯誤を楽しむ割合を多くして欲しい。目先の結果に囚われることなく、「楽しい」「サッカーが好きだ」と思える体験をして欲しい。こんなことを高校生に要求しても遅いの話したことは無いと思います。それでも、こちらの予想を超える創意工夫や粘り強さ等々を見せられる生徒がいて、嬉しくなったことがあります。

次は野球で書けると、ホームランを量産する大谷選手のバッティングフォームを真似する人に、「そこだけ真似しても結果は出ない」ということが伝わっていません。バットやボールを使った練習の他にランニング、ウエイトトレーニング、栄養管理、睡眠時間の確保、ゴミ拾いを始めとする善行等々を積み重ねてきているから、あれだけの成績を残せているのに。なぜ試合で見えるところしか真似しないのでしょうか? テストで出ることしか覚えようとしらない人、教科横断的に考えない人。

次も大谷選手で続けると、彼の根源は「野球が好きなこと」だと思います。好きだから、日常の大部分を野球のために費やすことが出来て、進化を続けているのでしょう。まさに、「好きこそものの上手なれ」です。反対に、「野球は嫌い」という選手が現れたら、普通のコーチは「なんで野球やるの?」「嫌ならやめたら?」と言いたくなるでしょう。嫌いな状態から、つまり、マイナスの状態からスタートを切ることになった不幸で気の毒な高校生が、少しでも幸福になれるように、苦痛が減少するように、あの手この手を試行してきた日々は楽しいものでした。

五年間という短い間でしたが お世話になりました

新井田 佑太

このたび、この春をもちまして五条高校を離れ、愛知県立日進西高校へ転動することとなりました。

五条高校で過ごした日々を振り返ると、多くの生徒たちと向き合った授業や行事はもちろんのこと、部活動で共に汗を流した時間は特に強く心に残っています。放課後、練習に励む姿、

思うようにいかず悩みながらも前を向こうとする表情、大会に向けて仲間同士で励まし合う姿などが教師としての私を支え、時には私自身が生徒から勇気をもらうこともありました。転勤が決まり、グラウンドに立つ最後の日、選手たちの顔と「ありがとうございました」という言葉に触れたとき、胸の奥に熱いものが込み上げてきました。五条高校での経験は、私にとってかけがえのない宝であり、これからの指導者としての歩みに確かな力を与えてくれるものとなりました。

五条高校は、真面目で真摯な生徒が多くいるなどさまざまな面で感じられた五年間でした。行事や日々の授業だけでなく、部活動にもその精神が息づいており、生徒が自ら考え、仲間を思いやりながら挑戦する姿勢が自然と育まれていました。ときには辛い日々の生活を過ごすこともあったとは思いますが、それでも挫折せずに努力する姿に、担任としてまた教科担任としてこちらも励まされるばかりでした。学習にも行事にも全力で取り組むその姿勢を今後の社会に活かしていつてももらいたいと心より思っています。

転動により五条高校を離れることは名残惜しい限りですが、ここで学んだこと、そして生徒たちと過ごした日々を胸に、新たな環境でも全力で努めてまいります。五条高校がこれからもますます発展し、生徒の皆さんが大きく羽ばたくことを心より願っております。

最後になりますが、これまで温かく接してくださった皆さまに深く感謝申し上げます。今後とも五条高校への変わりぬく支援をお願い申し上げます。

五条高の文化を考える

駐イエメン特命全権大使

中島 洋一(7回生)

私は外交官として約25年を海外で過ごしてきました。その経験から、異文化を理解し、そこに適応することは、仕事でも私生活でも常に自分の思考と行動の中心にあります。

しかし、「文化」というものを自分なりに深く

意識し始めたのは、実は五条高校を卒業した後でした。東京の大学で他県出身者と交流したとき、異なる家風で育った配偶者と出会ったとき、外務省という独特の組織文化に触れたとき、各国の外交官と仕事を通じて国民性の違いを肌で感じたとき、勤務先の中東で現地最大の公馳走である羊肉料理を食べたとき、そして猛暑の中でも断食を守ろうとするイスラム教徒を身近に知ったとき——その一つひとつが、自分の慣れ親しんだ文化や風習との違いを気づかせ、「文化」という意味の深さを教えてくれました。

そう振り返ると、自分の高校時代の日々は驚くほど穏やかで規則正しく、守られた環境の中にあつたのだと気づきます。当時は当たり前だと思っていました。両親の支えや先生方の親身な指導があつてこそ、私たちは安心して学業に向き合うことができました。まるで温室で大切に育てられる植物のように、外の嵐から守られ、必要なものを与えられながら自分は成長していたのだと思います。

にもかかわらず、当時の私は勉学の面白さに十分気づけず、部活動のサッカーに逃げ場や言い訳を求めていたように思います。だからこそ今になって、「五条高の文化とは何だったのか」と自問することが多くなり、先輩、同級生や後輩たちがどのように高校時代を振り返っているのかにも関心があります。

五条高校は既に開校50周年を迎え、本年3月、私は卒業以降初めて母校を訪れる機会に恵まれました。校舎の傷みから年月の重みを感じ、一方、案内していただいた授業風景には、当時と変わらぬ熱意があり、懐かしさとともに胸が温かくなりました。そして、自分なりにこうした日常の学びの場こそが、五条高らしい文化が表れるところではないかと感じました。何気ない日々の積み重ねの中で、誠実に、真剣に、忍耐強く取り組み、そして着実に成果を出して

いく力が育まれる——それが五条高の文化の真髄であり、私たち卒業生が社会のどこにいても、たとえ進む道がどれほど違っていても、私たちの判断や行動の指針となっているものではないでしょうか。半世紀近くを経て、母校を訪れて自分なりに感じた点です。

(編集注 写真右側が中島さんです)

当たり前のこと

橋田 達希(52回生)

私が五条高校での三年間を振り返り、真つ先に思い浮かんだのは「仲間」の姿です。五条高校では様々な経験をしましたが、いつもそこには仲間がいました。クラスで何気ない会話を楽しんだり、テストの点数を競い合ったり、部活動では同じ目標に向かって励ましいながら努力しました。委員会活動や学校行事でも仲間と協力し、一つのものを作り上げる達成感を味わいました。そうした日々の積み重ねが、多くの思い出となって心に残っています。これから一つ一つは、私にとってかけがえのないものです。

大学生となった今、周囲の環境はこれまでと大きく変わりました。自由が増え、自分で選択できることが多くなった一方で、そのすべてに責任が伴うようになり、忙しさの中に充実を感じる日々を送っています。授業も自分で選択する必要があり、その制度に戸惑いながらも、自分なりに考え行動することの大切さを学んでいます。

そうした中で強く感じたのは、これまで当たり前だと思っていたことが、決して当たり前でなかったということです。毎日同じ時間に登校し、同じ場所で仲間と顔を合わせ、自然と会話が生まれるあの環境は、気づかないうちに用意されていたものでした。今は、自分から行動しなければ人とのつながりを築く機会は限られていると感じます。

だからこそ、高校時代に過ごした何気ない日々がどれほど恵まれていたのかを改めて実感しています。共に笑い、時には悩みながら過ごした時間は、今振り返るとすべてが大切な思い出です。これから先、それぞれが異なる道を歩んでいく中で、「当たり前」は少しずつ形を変えていくと思います。それでも、高校で出会った仲間との記憶は、これからの人生において支えとなり続けるはずです。この三年間で得たつながりを大切にしながら、それぞれの場所です新たな一歩を踏み出していききたいと思っています。



大学合格者数 (過去3年間)

五条高等学校進路指導課

〈国立大学〉

大 学	8年度	7年度	6年度
京 都 大	2(2)	1()	()
名 古 屋 大	11(1)	13(1)	18(2)
北 海 道 大	()	1()	()
東 北 大	()	1()	()
大 阪 大	()	1()	()
神 戸 大	()	()	1()
九 州 大	1(1)	()	()
愛知教育大	11(1)	18()	17()
名古屋工業大	11(2)	4()	9(1)
岐 阜 大	14(1)	21(1)	22(2)
三 重 大	13(1)	17(1)	27(2)
静 岡 大	5(1)	6(1)	2()
富 山 大	6(3)	3()	2()
金 沢 大	2()	3()	1()
福 井 大	2(1)	4()	4()
信 州 大	1()	4()	4(1)
滋 賀 大	4()	3()	4()
北見工業大	1()	()	2()
室蘭工業大	()	3()	()
岩 手 大	1()	()	()
山 形 大	()	1()	1()
福 島 大	()	1()	()
群 馬 大	1()	()	()
茨 城 大	()	1()	()
筑 波 大	()	1()	()
千 葉 大	()	2()	1()
電気通信大	()	1(1)	()
東京海洋大	()	1()	()
東京農工大	()	1(1)	1()
横浜国立大	1()	1()	()
新 潟 大	()	1()	2(1)
山 梨 大	()	()	()
奈良教育大	1()	1()	()
奈良女子大	1()	()	4()
鳥 取 大	1(1)	3(2)	3()
広 島 大	1()	1()	1()
山 口 大	1()	()	()
香 川 大	()	1()	1()
愛 媛 大	1()	2()	()
高 知 大	1()	()	1()
徳 島 大	1()	()	()
福岡教育大	2()	()	()
宮 崎 大	1()	1()	()
琉 球 大	1()	()	1()
小 計	99(15)	123(8)	129(9)

〈公立大学〉

大 学	8年度	7年度	6年度
名古屋市立大	4(1)	6(1)	6()
愛知県立大	11(2)	4()	9(1)
愛知県立芸術	2(2)	()	()

岐 阜 薬 科 大	()	()	1()
岐阜県立看護大	()	()	3()
静岡文化芸術大	2()	1()	1()
新潟県立大	()	1()	()
石 川 県 立 大	()	1()	()
金沢美術工芸大	1(1)	()	()
富 山 県 立 大	1()	2()	4()
福 井 県 立 大	1()	2()	()
長 野 大	1()	()	1()
長野県立大	()	1()	(1)
公立諏訪東京理科大	1()	()	1()
長 岡 造 形 大	1()	()	()
三条市立大	1()	()	1()
滋 賀 県 立 大	2()	2()	4()
釧 路 公 立 大	4()	()	()
高 崎 経 済 大	()	1()	1()
都 留 文 科 大	()	1()	()
京都府立大	1()	()	()
大阪公立大	()	3(1)	1()
奈良県立大	()	()	1()
神戸市外国語大	()	2()	1()
公立鳥取環境大	1()	()	2()
岡 山 県 立 大	1()	()	()
県立広島大	()	()	2()
高 知 工 科 大	2()	()	()
下 関 市 立 大	()	()	1()
山 口 県 立 大	()	()	1()
北九州市立大	1()	()	()
福岡県立大	1()	()	()
熊本県立大	()	()	1()
宮 崎 公 立 大	1()	()	1()
小 計	40(6)	27(2)	43(2)

〈東海地区私立大学〉

大 学	8年度	7年度	6年度
愛 知 大	88()	113()	113()
愛知医科大	6()	3(1)	6()
愛知学院大	35()	61()	61(1)
愛知工業大	85()	60(4)	47(1)
愛知淑徳大	68()	87()	56(4)
金城学院大	32()	21(2)	24(1)
椋山女学園大	40()	18()	26()
中 京 大	52()	80(2)	91()
中 部 大	80(11)	62(4)	76(5)
東海学園大	()	1()	12(11)
豊田工業大	6(1)	10(1)	1()
名古屋外国語大	26()	21()	40()
名古屋学院大	18()	8()	20()
名古屋学芸大	5(2)	6()	4()
名古屋芸術大	1()	()	()
名古屋葵大	4()	2()	8()
南 山 大	63(5)	98(7)	116(8)

日赤豊田看護大	()	2()	5()
日 本 福 祉 大	4()	21()	10()
藤 田 医 科 大	5()	9()	15(1)
名 城 大	136(5)	225(15)	139(17)
岐阜聖徳学園大	26(1)	25()	20(1)
岐阜医療科学大	14()	()	2(2)
鈴鹿医療科学大	12()	()	()
四日市医療看護大	2()	()	()
そ の 他	8()	67(8)	35(7)
小 計	816(25)	1,000(44)	927(59)

〈関東地区私立大学〉

大 学	8年度	7年度	6年度
慶 應 義 塾 大	()	1()	()
明 治 大	1()	1()	3(2)
青山学院大	2(1)	4()	1()
中 央 大	()	2()	3(1)
法 政 大	2()	()	1()
東京理科大	3(1)	2(2)	5(4)
日 本 大	1(1)	()	2()
芝 浦 工 業 大	1(1)	()	1()
東 海 大	()	1()	1(1)
北 里 大	1()	()	2()
そ の 他	2(1)	6(3)	3(1)
小 計	13(5)	17(5)	22(9)

〈関西地区私立大学〉

大 学	8年度	7年度	6年度
同 志 社 大	5(1)	12(3)	7(2)
立 命 館 大	27(8)	43(16)	20(6)
関 西 大	1(1)	4(3)	2()
関西学院大	13(5)	7(3)	3(1)
近 畿 大	19(4)	6(2)	3()
京都産業大	1()	()	()
そ の 他	22()	10(6)	37(1)
小 計	88(19)	82(33)	72(10)

〈所管外・短大・専門学校他〉

大 学	8年度	7年度	6年度
防 衛 大 学 校	()	()	2(1)
岐阜市立女子短大	()	()	1()
津市立三重短大	1()	()	1()
県立総合看護	()	1()	3()
静岡県立短大	1()	()	()
名 鉄 看 護	()	()	2()
そ の 他	2()	6(2)	2()
小 計	4(0)	7(2)	11(1)

内数()は過年度生
国公立大学合格者数には2部合格者を含む

部活動報告 令和7年度 高校総体 尾張支部予選会および県大会試合結果報告

団体戦 尾張支部予選会

部活動名	男女	成績	結果				県
			ラウンド	対戦校	スコア	勝敗	
バスケットボール	男	2 回戦敗退	1 回戦	小牧工科	59－57	○	
			2 回戦	江南	43－81	×	
バレーボール	男	1 回戦敗退	1 回戦	愛西工科	1－2	×	
			1 回戦	誠信	1－3	×	
卓球	男	1 回戦敗退	1 回戦				
			1 回戦				
弓道	男	2 回戦敗退	1 回戦		20射11中	○	○
			2 回戦		20射10中	×	
バレーボール	女	3 回戦敗退	1 回戦	一宮西	2－0	○	
			2 回戦	新川	2－1	○	
			3 回戦	犬山	0－2	×	
新体操	女	第3位			得点8.600		○
テニス	男	2 回戦敗退	1 回戦	愛西工科	3－0	○	
			2 回戦	誉	1－2	×	

団体戦 愛知県大会

部活動名	男女	成績	結果				東海
			ラウンド	対戦校	スコア	勝敗	
弓道	男						
新体操	女	12位			5.95		

令和7年度 新人体育大会 尾張支部予選会および県大会試合結果報告

新人戦 団体戦 尾張支部予選会

部活動名	男女	成績	結果				県
			ラウンド	対戦校	スコア	勝敗	
新体操	女	第3位			9.450		○
バスケットボール	男	第8位	1 回戦	一宮南	61－57	○	
			2 回戦	尾北	67－45	○	
			3 回戦	誠信	29－104	×	
			順位決定戦	新川	56－72	×	
			7・8位決定戦	津島	47－71	×	
	女	2 回戦敗退	1 回戦	小牧南	63－50	○	
			2 回戦	一宮	45－75	×	

新人戦 団体戦 県大会

部活動名	男女	成績	結果			
			ラウンド	対戦校	スコア	勝敗
新体操	女	第9位			8.800	

その他の主な大会 団体戦

部活動名	男女	大会名	成績	結果				県
				ラウンド	対戦校	スコア	勝敗	
バレーボール	男	愛知県バレーボール選手権大会尾張支部予選会	1 回戦敗退	1 回戦	一宮南	0－2	×	
		尾張支部選手権	予選リーグ敗退	1 回戦	小牧南	2－1	○	
				2 回戦	起工科	1－2	×	
		愛知県バレーボール選手権大会尾張支部予選会	1 回戦敗退	1 回戦	西春	0－2	×	
ソフトボール	女	あま市市民大会一般女子の部	準優勝	1 回戦	クイーンズ	6－4	○	
				2 回戦	ツインビー	2－6	×	
吹奏楽	男女	愛知県吹奏楽コンクール西尾張地区大会	金賞					○
		愛知県吹奏楽コンクール県大会	銀賞					
バスケットボール	男	U18リーグ戦尾張支部Eリーグ	優勝		一宮南	61－55	○	
					小牧工科	109－21	○	
					丹羽	67－34	○	
					岩倉総合	42－42	△	
					修文学院	68－45	○	
	女	U18リーグ戦尾張支部Zリーグ	優勝	1 回戦	一宮	75－58	○	
				2 回戦	誠信	34－131	×	
					一宮南	31－90	×	
					一宮	57－43	○	
					愛知黎明B	57－32	○	
					古知野	63－30	○	
		尾張支部代表決定戦			清林館B	51－50	○	
				1 回戦	一宮興道	41－73	×	

その他の主な大会 個人戦

部活動名	男女	大会名	種目	成績	記録等	年 組	氏名	県
陸上	男女	尾張・知多 学年別陸上大会	2 年女子100mH	1 位	16.97	2 7	出口 紗愛	
			2 年女子400mH	6 位	1:11.34	2 7	出口 紗愛	
			1 年男子400mH	3 位	53.35	1 4	野崎希星輝	
弓道	男女	弓道選抜大会 尾張支部予選	個人の部	規定により県大会進出	8 射 5 中	2 4	三輪 花澄	○
水泳	男女	尾張・知多支部 合同水泳競技大会	男子200m 個人メドレー	第2位	2:45.07	1 1	永田 蒼真	
			男子200m 自由形	第3位	2:25.98	1 7	古藤 英母	
			男子50m バタフライ	第2位	2:29.31	1 3	戸谷 環太	
			男子100m バタフライ	第2位	1:08.57	1 3	戸谷 環太	
			男子50m 平泳ぎ	第3位	33.85	2 1	岩崎 大輝	
			男子50m 背泳ぎ	第2位	32.12	2 2	和田 雄高	
			女子50m 平泳ぎ	第2位	55.23	2 2	西口 世菜	
			女子200m 平泳ぎ	第2位	4:17.41	2 2	西口 世菜	

令和7年度より部活動は希望制になりました。令和8年度の新入生の募集定員が6クラスに減少したこともあり、ソフトテニス女子、ハンドボール女子、JRC部は現在、募集停止となっています。

個人戦 尾張支部予選会

部活動名	男女	種目	成績	記録等	年 組	名前	県
弓道	男	個人	第3位	8 射 7 中	3 2	中村 悠人	○
新体操	女	個人総合	第17位		3 2	福田 百花	○
		走幅跳	第3位	5m20	3 7	浦郷 愛彩	○
陸上競技	女	走高跳	第5位	1m35	3 7	浦郷 愛彩	○
		三段跳	第8位	9m24	3 7	浦郷 愛彩	
		100mH	第5位	17.38	2 7	出口 紗愛	○
		400mH	第6位	1:14.71	2 7	出口 紗愛	○
		走高跳	第7位	1m35	3 4	吉永 有花	
		3000m	第7位	11:39.86	3 4	川田 奈央	
		1500m	第8位	5:26.47	3 4	川田 奈央	
		走高跳	第8位	1m35	2 8	井村 綾花	
剣道	男	個人	優勝		3 2	井戸田晋瑚	○
水泳	男女	男子200m平泳ぎ	3 位	2:47.78	2 1	岩崎 大輝	
		男子100m平泳ぎ	5 位	1:15.60	2 1	岩崎 大輝	

個人戦 愛知県大会

部活動名	男女	種目	成績	記録等	年 組	名前	東海
弓道	男	個人			3 2	中村 悠人	
新体操	女	個人総合		16.15	3 2	福田 百花	
陸上競技	女	走幅跳	第18位	4m76	3 7	浦郷 愛彩	
		走高跳		記録なし	3 7	浦郷 愛彩	
		100mH	予選敗退	17.38	2 7	出口 紗愛	
		400mH	予選敗退	1:13.41	2 7	出口 紗愛	
剣道	男	個人	ベスト16		3 2	井戸田晋瑚	

新人戦 個人戦 尾張支部予選会

部活動名	男女	種目	成績	記録等	年 組	名前	県
陸上競技	女	100mH	第2位	16.55	2 7	出口 紗愛	○
		400mH	第3位	1:11.67	2 7	出口 紗愛	○
		走り高跳	第4位	1m40	2 8	井村 綾花	○
		5000mW	第4位	37:50.19	2 7	森 菜々美	
		5000mW	第5位	37:54.54	1 5	寺崎 百彩	
テニス	男	シングルス	準優勝		2 1	服部 颯介	
弓道	女	個人の部			2 5	馬場友莉菜	○

JRC部の歩み

JRC部顧問 権田 朋美

現在、JRC部（青少年赤十字）は五名という少人数ながら、非常に意欲的に活動を展開しています。平日の活動は週一日と限られていますが、その分、一回一回の活動密度を濃くし、校内外で「今、自分たちができること」を常に模索しています。

土曜日には地域のイベントボランティアに積極的に参加しており、中でも「わんぱく相撲」のお手伝いは、本校JRC部が長年にわたり携わらせていただいている大切な活動の一つです。地域の方々から長年寄せていただいている厚い信頼を糧に、生徒たちは真摯に、そして楽しみながら運営の舞台裏を支えています。また、月に一度、高齢者施設で開催される「子ども食堂」の運営補助にも携わっています。多世代の方々との交流において、生徒たちは人との直接的な触れ合いの中でしか得られないコミュニケーションの難しさと喜びを肌で感じているようです。地域の方々からの温かい「ありがとう」という言葉や、子供たちの弾けるような笑顔に、生徒自身も大きな元氣と勇氣をもらっています。こうした心の交流を通じて得られる達成感こそが、彼らの日々の活動を支える大きな原動力となっています。校内では、ペットボトルキャップや使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収事業を継続しています。これらは世界の子供たちへの支援やリサイクルに繋がる大切な一歩です。「小さな積み重ねが大きな支援に繋がる」という意識を全校生徒に共有できるよう、呼びかけの工夫を凝らしながら日々実践しています。昨年度の文化祭では、身近な百円ショップのグッズを活用した「防災アイデア」の展示発表を行いました。部員た

ちが放課後に何度も検討を重ね、誰もが手に入れやすいものを備えに活かすという等身大の視点が評価され、見事、文化祭で優秀賞をいただくことができました。一つひとつの活動に誠実に向き合い、成果を出していく生徒たちの姿には、顧問としても日々頼もしさを感じております。

これまでJRC部として積み重ねてきた地域貢献やボランティア活動は、今後、生徒会がその役割を担い、全校体制でさらに発展させていくことになりました。わんぱく相撲などの大切な伝統行事も、生徒会の手によってこれまで以上に活発に継続してまいります。部活動という枠組みを超え、学校全体で奉仕の輪を広げていく新たな門出を、同窓生の皆様にも応援していただけたら幸いです。



本年度の中学生体験入学に向けた案内です。後輩たちの活躍を応援していきましょう。



令和8年度 退職・転出職員

【退職】

校長	大橋 一幸	（3年）
教諭	原 る美	国語（8年）
〃	島田 彩美	国語（6年）

【転出】

教諭	新井田佑太	理科（5年）	日進西高等学校
〃	棚橋 哲治	公民（10年）	一宮西高等学校
〃	丹下 裕太	数学（12年）	一宮起工科高等学校
〃	山崎ひかり	英語（7年）	名古屋工科高等学校

再任用教諭	江上 和仁	地歴（7年）	稲沢緑風館高等学校
〃	石黒 昌貴	理科（1年）	古知野高等学校
〃	浅井 直人	国語（3年）	任期満了
〃	土屋 司	保体（1年）	任期満了
臨時的任用	榎園 敬子	英語（1年）	岩倉総合高等学校
任期付任用	佐藤 昌功	英語（2年）	任期満了
〃	牧 勝弘	英語（1年）	任期満了
事務	吉田ゆう子	事務長（2年）	佐屋高等学校

ご協力誠にありがとうございました。今後とも引き続き会報発行ができますよう、ご協力よろしくお願い申し上げます。

旧 職 員	金尾(都築)正枝 (2回)	橘 裕 司 (6回)	渡邊(渡邊)市紀子 (11回)	吉 田 一 (16回)	渡 邊 裕 介 (29回)
天 野 久 子 (義護)	齋 藤 隆 重 (2回)	澤井(中村)一浩 (6回)	安江(杉木)靖子 (11回)	鍋 島 祐 二 (16回)	安 井 大 樹 (30回)
荒 川 頼 光 (英語)	水谷(原)優子 (3回)	丹 下 稔 章 (6回)	石 原 宗 徳 (11回)	山 田 清 則 (16回)	村里(伊藤)由希 (30回)
伊 東 利 浩 (事務長)	森(大脇)千代子 (3回)	服 部 信 浩 (6回)	寺 浦 和 弘 (11回)	安永(山田)淳晴 (17回)	船 越 英 典 (30回)
伊 東 利 浩 (非勤社)	竹 内 雅 雄 (3回)	森 和 弘 (6回)	宇 野 高 彦 (11回)	加 藤 文 彦 (17回)	門 脇 良 佑 (31回)
伊 藤 学 (地歴公民)	森 博 司 (3回)	多貫谷(中村)千恵美 (7回)	堀 田 敦 志 (11回)	三 國 顕 太 (17回)	三 輪 真夏穂 (31回)
伊 藤 正 樹 (校長)	喜多(澤田)かほる (3回)	村瀬(吉田)理恵 (7回)	宮地(太田)平美 (12回)	河 邊 行 広 (17回)	増田(今井)綾乃 (32回)
石黒(富田)義晴 (理科)	鈴 木 恵津子 (3回)	原 智 (7回)	花 木 孝 延 (12回)	武 藤 誠 (17回)	佐久間 基 樹 (32回)
入 野 勝 年 (教頭)	末松(生沼)ゆかり (3回)	田川(林)早百合 (7回)	服 部 慶 子 (12回)	嶋田(大住)文子 (17回)	棚 橋 紀 章 (32回)
後 小 伊志樹 (教頭)	服 部 英 生 (3回)	山下 克 之 (7回)	後 藤 哲 宏 (12回)	飯 田 稔 (17回)	蔭 山 卓 司 (33回)
後 西 久 司 (体育)	船橋(志岐)香緒里 (3回)	松田(久野)万喜子 (7回)	深 見 茂 (12回)	橋 爪 文 雄 (17回)	河 野 健 太 (33回)
加 藤 靖 子 (義護)	稲 葉 雅 弘 (3回)	河 野 良 智 (7回)	安井(飯田)幸恵 (12回)	林(服部)雄二 (17回)	原 宗一郎 (33回)
鹿 野 恵 生 (非常勤講師)	金子 秀 樹 (3回)	川 北 早 苗 (7回)	宇 野 努 (12回)	山 田 高 久 (17回)	和 田 茂 美 (33回)
黒 田 哲 生 (地歴公民)	木 全 誠 (3回)	杉 浦 浩 一 (7回)	三 輪 一 記 (12回)	渡邊(柳田)美奈 (17回)	木 村 友 美 (34回)
小 池 博 章 (地歴公民)	出口(水谷)伸二 (3回)	鈴 木 浩 幸 (7回)	安 井 英 和 (12回)	近藤(林)義男 (17回)	小野内 雄 一 (34回)
小島 秀 光 (国語)	村 上 和 弥 (3回)	瀬 所(加藤)達也 (7回)	水谷(家田)純子 (12回)	浅 野 隆 彦 (17回)	村 上 孝 弘 (34回)
小津 康 夫 (数学)	下 部(伊藤)さゆり (3回)	瀨 尾 重 寛 (7回)	野 村 和 之 (12回)	浅 垣 吉 登 (17回)	浅 井 大 弥 (35回)
小後 藤 敏 春 (教頭)	笹 井 康 臣 (3回)	堀 田 浩 隆 (7回)	山 田 光 宏 (12回)	杉 原 賢 治 (17回)	村 松 健一郎 (35回)
後 藤 光 毅 (英語)	森 正 彦 (3回)	米 津 晋 次 (7回)	櫛 田 和 也 (12回)	有 竹 洋 子 (18回)	村 上 勇 介 (36回)
財 田 紀 子 (地歴公民)	山 田 伊智郎 (3回)	太 田 敦 (7回)	野村(森)久美子 (12回)	二川(小池)泉 (18回)	芦 沢 弘 昭 (38回)
澤 木 美 雪 (国語)	渡 辺 隆 吉 (3回)	主方(小島)桂子 (8回)	佐橋(浅野)直幸 (12回)	野 田 慎 彦 (18回)	渡 邊 賢 人 (38回)
清水 美 千 子 (理科)	栗 原 潤 一 (3回)	祖父江 明 (8回)	加 藤 洋 一 (12回)	大 原 卓 (18回)	山 口 聖 徳 (38回)
鈴木 幸 則 (数学)	高 木 敦 司 (3回)	寺 尾 昭 司 (8回)	栗 田 裕 二 (12回)	蜷 川 直 隆 (18回)	石 田 琴 絵 (38回)
野 田 伸 幸 (英語)	竹 生 亨 (3回)	武田(齋藤)智津子 (8回)	加 藤 和 照 (12回)	田 中 啓 正 (18回)	澁 谷 弘 樹 (38回)
武 田 和 男 (国語)	中 村 正 司 (3回)	中 嶋 次 郎 (8回)	丹 羽 俊 朗 (12回)	高 木(松井)知 (19回)	清水(平松)遼子 (38回)
土 屋 耕 司 (保健体育)	岡村(布施)一美 (4回)	濱 島 朋 之 (8回)	花 井 伸 二 (12回)	松 本 隆 浩 (19回)	水 谷 優 希 (39回)
土 角 耕 一 (地歴公民)	徳 倉 朝美智 (4回)	濱 井 伴 明 (8回)	松 川 浩 (12回)	田 中 俊 洋 (19回)	橋 本 俊 樹 (39回)
中 川 敦 夫 (数学)	山 田 登志男 (4回)	水 野 克 己 (8回)	森 伸一郎 (12回)	高 木 俊 輔 (19回)	大 山 真 生 (40回)
野々部 静 枝 (国語)	寺 本(高瀬)篤子 (4回)	川 口 法 成 (8回)	横 井 直 人 (12回)	鈴 木 隆 平 (19回)	前 島 聖 浩 (40回)
長谷川 一 恵 (英語)	伊藤(彦坂)陽史子 (4回)	関 本 浩 展 (8回)	末永(川瀬)晶子 (13回)	浅 野 貴 春 (19回)	磯 村 杜 浩 (40回)
平 川 明 文 (国語)	蛭原(大宮)京子 (4回)	大 野 正 照 (8回)	浦山(吉村)美紀 (13回)	池 田 剛 司 (19回)	富 樫 将 孝 (40回)
平 野 展 子 (体育)	梶 田 光 一 (4回)	桜 井 正 浩 (8回)	藤 中(木全)芳枝 (13回)	工 藤 則 行 (19回)	原 田 洋 夢 (41回)
平 野 正 一 (英語)	後 藤 純 久 (4回)	津 坂 孝 弘 (8回)	渥 美 誠一郎 (13回)	高 須 久 雄 (19回)	本 田(奥村)知々々 (41回)
平 松 雅 夫 (体育)	加藤(堀尾)恵子 (4回)	森 下 浩 (8回)	杉 山 謙 彦 (13回)	堀 田 直 和 (19回)	山 田 寧 久 (42回)
平 松 良 行 (英語)	浅 井 清 (4回)	浅 野 英 樹 (8回)	松本(野寄)さえ子 (13回)	安 江 宣 文 (19回)	犬 飼 太 一 (42回)
深 堀 江 造 (国語)	大 島 健 介 (4回)	田 中(松本)里美 (9回)	小 野 鈺 司 (13回)	川口(河村)弥生 (20回)	刈 谷 昇 汰 (42回)
宇 川 徹 二 郎 (校長)	杉 藤 正 介 (4回)	花 木 竜 彦 (9回)	高 橋 健 也 (13回)	南(森)典子 (20回)	塩 野 敦 史 (42回)
前 田 克 仁 (保健体育)	林 秋 彦 (4回)	加 藤 繁 紀 (9回)	松 田 達 明 (13回)	安江(吉田)幸世 (20回)	安 井 紀 貴 (44回)
水 井 俊 一 (教頭)	山 田 泰 広 (4回)	下 村 辰 之 (9回)	加 藤 竜 次 (13回)	菅 沼 幹 人 (20回)	松 澤 郁 佑 (44回)
宮 口 修 明 (英語)	赤 林 幸 治 (4回)	佐藤(川口)美穂 (9回)	江 端 幸 男 (13回)	遠 山 潤一郎 (20回)	中 尾 充 佑 (44回)
吉 岡 敏 彦 (校長)	石 川 孝 孝 (4回)	矢野(古田)かおる (9回)	古 川 克 也 (13回)	中 田 基 文 (20回)	菊 地 舞 (45回)
吉 田 俊 也 (英語)	小久保 喜 教 (4回)	大井(名倉)さよ美 (9回)	伊 高 健 治 (13回)	谷 出 恭 子 (20回)	龍 岩 大 宗 (45回)
和 田 由美子 (家庭)	丹 羽 桂 一 (4回)	瀬 尾 学 (9回)	伊 原 昇 朗 (13回)	小 原 勝 勝 (20回)	前 田 潤 希 (46回)
	安 江 勝 信 (4回)	吉 田 茂 (9回)	小久保 安 朗 (13回)	中 村 智 信 (20回)	野 田 雄 一 (46回)
	山 内 邦 彦 (4回)	小 川 真 紀 (9回)	近 藤 正 一 (13回)	横 井 裕 明 (20回)	加 藤 大 新 (46回)
	齊藤(加藤)道代 (4回)	神戸(神戸)雅代 (9回)	棚 橋 宏 有 (14回)	松本(濱浦)聡美 (21回)	滝 沢 さくら (46回)
ヨシミ(伊藤)ミドリ (1回)	弓削(梶浦)恵 (4回)	中 山 千 里 (9回)	平 松 拓 也 (14回)	岡 幹 人 (21回)	柴 野 疾 風 (46回)
岡田(山田)法子 (1回)	杉澤(福田)千代美 (4回)	垣 見 啓 之 (9回)	広中(諏訪)淳子 (14回)	鈴 木 智 子 (21回)	杉 山 萌 一 (47回)
酒 井 雅 弘 (1回)	今泉(山中)晴美 (4回)	佐 野(林)徹 (9回)	伊 藤 直 樹 (14回)	大 宮 健 治 (21回)	鈴 木 勇 登 (47回)
舟 橋 正 樹 (1回)	石 黒 清 美 (4回)	津 田 正 蔵 (9回)	木 村 勝 明 (14回)	久 米 収 (21回)	松 本 幸 佑 (47回)
花 木 宋 暢 (1回)	竹 田 新 吾 (4回)	川崎(今井)晴美 (9回)	安 達 直 功 (14回)	野 田 智 巳 (21回)	菅 本 和 音 (48回)
井上(矢野)智子 (1回)	久 田 寿 一 (4回)	籠 島 篤 司 (9回)	豊 田 達 茂 (14回)	加藤(山田)若奈 (22回)	宮 田 知 尚 (48回)
中 山 善 信 (1回)	久 田 正 博 (4回)	磯 部 利 行 (9回)	村 上 正 喜 一 (14回)	小 出 哲 平 (22回)	水 野 果 緒 (48回)
林 雅 文 (1回)	成瀬(山口)美子 (5回)	川 端 一 史 (9回)	米 谷 謙 一 (14回)	武 田 哲 司 (22回)	川 上 真 緒 (49回)
佐野(藤田)裕之 (1回)	石井(日比野)里美 (5回)	花 井 利 浩 (9回)	渡 辺 睦 樹 (14回)	木 村 直 樹 (22回)	藤 田 里 桜 (49回)
近藤(清永)みどり (1回)	石 川 賢 (5回)	伊 藤 敦 浩 (9回)	小 林 功 一 (14回)	鈴 木 孝 征 (22回)	杉 山 友 理 (50回)
小 林 美和子 (1回)	平 子 幸 夫 (5回)	今 田 幹 雄 (9回)	斉 藤 久 己 (14回)	中 野 伸 治 (22回)	溝 端 凛 人 (50回)
野村(鈴木)幸代 (1回)	加 藤 雅 士 (5回)	宮 地 賢 一 (9回)	内田(国分)栄子 (15回)	浅 井 文 崇 (23回)	林 雅 人 (50回)
柴田(西田)裕子 (1回)	杉 浦 正 英 (5回)	高木(太田)佐恵美 (10回)	郡司(近藤)和美 (15回)	小庭(服部)華代子 (23回)	永 井 りか (50回)
千代(早川)加余子 (1回)	石 川 義 彰 (5回)	柴 田 美 紀 (10回)	中 野 美奈子 (15回)	春 田 孝 浩 (23回)	林 孝 之介 (50回)
柳 瀬 里 絵 (1回)	大 野 輝 彦 (5回)	桑 木 浩 禎 (10回)	小倉(村本)未来 (15回)	岩井(岩間)祐佳 (24回)	野 田 果 那 (50回)
青 瀬 昭 則 (1回)	坂 井 利 明 (5回)	水谷(木暮)恭子 (10回)	柴 田 正 樹 (15回)	森 智 史 (24回)	稲 垣 悠 那 (51回)
金 井 充 一 (1回)	竹 島 雅 之 (5回)	綱島(三宅)郁子 (10回)	三 輪 一 雅 (15回)	服 部 洋 幸 (24回)	櫻 井 開 智 (51回)
久保(猪子)京子 (1回)	高木(水野)健治 (5回)	吉 村 泰 祐 (10回)	加 藤 久 志 (15回)	渡 邊 慎 多郎 (24回)	高 木 海 智 (51回)
寺 山 登 恵 (1回)	坂 本 伸 治 (5回)	坂野上(武内)美奈子 (10回)	桜 井 茂 雄 (15回)	桂 川 宙 峰 (25回)	田 口 碧 彩 (51回)
安 藤 徹 (1回)	鈴 木 宏 文 (5回)	安 藤 博 一 (10回)	日 栄 洋 介 (15回)	鬼 頭 和 徳 (25回)	鈴 木 亮 太 (51回)
石 川 登 郎 (1回)	古 田 正 光 (5回)	田 口 正 志 (10回)	横 井 浩 人 (15回)	佐 藤 清 彦 (26回)	河 野 祥 丈 (51回)
加 藤 二 郎 (1回)	浅 野 義 樹 (5回)	吉 田 英 行 (10回)	鈴 木(仲田)和永 (16回)	岡本(木村)治美 (26回)	原 田 優 太 (51回)
杉 本 幹 哉 (1回)	木 全 充 雄 (5回)	清 水 幸 夫 (10回)	杉 本 博 昭 (16回)	足立(福田)聖子 (26回)	山 田 拓 実 (51回)
高 見 雅 夫 (1回)	渡 辺 宏 雄 (5回)	加 藤 晶 生 (10回)	尾関(佐藤)明美 (16回)	岡 本 晃 直 (26回)	村 上 晴 彦 (51回)
堤 智 彰 (1回)	櫛 田 早 苗 (5回)	片 岡 基 宏 (10回)	高 橋 千 恵 (16回)	橋 垣 良 輔 (26回)	永 井 天 斗 (51回)
増 田 裕 裕 (1回)	伊 藤 誠 英 (5回)	牧野(後藤)尚美 (10回)	加藤(野口)教子 (16回)	入山(高原)佳澄 (27回)	西 川 颯 大 (51回)
藤前(前田)きよみ (2回)	田 中 昭 生 (5回)	小 林 健 吾 (10回)	岡 野 征 人 (16回)	入 山 史 啓 (27回)	古 橋 颯 良 (51回)
早瀬 一 成 (2回)	阿藤(久保)智恵 (6回)	飯田(荻本)恵子 (11回)	野々村(村本)未来 (16回)	三 浦 将 裕 (27回)	安 藤 桃 子 (51回)
岡村(岸田)淳子 (2回)	陸山(橋本)幸子 (6回)	鈴木(宮森)潤子 (11回)	水 田 泰 子 (16回)	原 光 生 (27回)	セルビス 董 (51回)
服 部 聡 始 (2回)	芳川(横井)恵子 (6回)	中 村 匠 吾 (11回)	庄 子 淳 一 (16回)	寺 西 章 吾 (27回)	高 橋 玲 那 (51回)
花 木 幹 雄 (2回)	風岡(浅野)直美 (6回)	仲(加藤)綾乃 (11回)	佐 藤 淳 史 (16回)	宮 崎 元 誠 (27回)	富 永 知 義 (51回)
加藤(羽田)久美子 (2回)	山田(根田)由利 (6回)	栗 本 豊 寿 (11回)	道 地 孝 史 (16回)	西 川 英 臣 (28回)	林 航 平 (51回)
柘植(伊藤)まゆみ (2回)	石 川 秀 之 (6回)	今 井 英 夫 (11回)	三 浦 圭 隆 (16回)	多 田 健 一 (28回)	
吉原(外山)直美 (2回)	中村(河地)雅子 (6回)	立 代 勝 一 (11回)	吉 田 浩 隆 (16回)	戸 谷 高 一 (28回)	
早 川 勝 利 (2回)	出口(藤井)美木 (6回)	田 村 健 一 (11回)	鈴木(徳丸)辰哉 (16回)	野 村 祐 也 (29回)	

令和8年度 五条高等学校同窓会役員 (カッコ内の数字は回生、*は本校職員)

会 長	石塚吾歩路 (14)						
副 会 長	安藤 徹 (1)	金尾 正枝 (2)	中嶋 和敏 (13)				
名誉会長	大家 浩靖 (校長)*						
顧 問	吉川 元啓 (3)	坂本 伸治 (5)					
理 事	武藤 彰信 (2)	日下部さゆり (3)	高木 敦司 (3)	浦田 弘一 (6)	辻 一広 (7)		
	山下 克之 (7)	渡邊 晃 (7)	堀 敬子 (15)	鈴木 武 (16)	太田 由佳 (29)		
	溝上 泰正 (7)*	江上 和仁 (8)	服部佐基子 (8)*	小川 恵子 (14)*	伊藤 謙 (34)*		
	秋田 栄里 (28)*	足立 珠実 (40)*					
特別理事	高田 真弥 (教頭)*	深和 龍夫 (総務主任)*					
庶 務	小川 恵子	伊藤 謙	秋田 栄里	溝上 泰正			
会 計	富山美紗子 (28)	服部佐基子					
会計監査	杉本 貴章 (20)	中野 伸治 (22)					

愛知県立五条高等学校 第52回同窓会総会のご案内

第52回同窓会総会を下記のように開催します。懐かしい先生やお友達と語り合う機会です。多くの方のご参加をお待ちしております。参加を希望される方は、同封の返信ハガキをご利用いただくか右のQRコードGoogleformから入力をお願いします。(8月3日必着)



日 時 令和8年8月22日(土) 午前10時30分より受付
11時より総会
12時より懇親会
午後2時頃終了予定

場 所 名古屋マリOTTアソシアホテル
16階「アイリス」
名古屋市中村区名駅1丁目1-4 TEL 052-584-1111 (代表)

会 費

一般回生	5,000円
卒業回生 (52回生)	2,000円
記念回生 (1, 2, 11, 12, 21, 22, 31, 32, 41, 42回生)	3,000円
強化回生 (43 ~ 51回生)	3,000円



52回生とご縁が深かった新井田先生、齋藤先生、松井先生、濱村先生、榊先生、棚橋先生、平松先生、浅井一輝先生が、現在のところ、ご参加予定です。

今後、総会・懇親会の内容に変更があれば五条高校同窓会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

同窓会事務局より

○令和6年7月、同窓会のホームページを作成しました。

同窓会の会則、総会の様子、同窓会報などアップしていきます。右記アドレスよりご覧ください。

○住所の変更などはご一報を

総会の出席はがきに必要箇所をご記入の上、ご投函ください。五条高校内事務局への電話連絡(052 442 1515)や、上記ホームページからのお届けも可能です。

○同窓会会報発行協力金についてお願い

同窓会では会報の発行や総会の開催など皆様の親睦をはかるために様々な活動をしてありますが、卒業生の減少(定員53回生8クラス、54回生7クラス、55回生6クラス)により、財政状況は今後厳しくなっていくことが予想されます。会報の発行はおもに皆様からの協力金で賄われています。今後の活動を継続するために、少しでも多くの方に賛同いただければと思っております。ご協力をいただいた会員の方

につきましては、次回の緑風にお名前を載せさせていただく予定です。氏名をご希望されない場合は振込用紙の通信欄にその旨をご記入くださいますようお願いいたします。

○同窓会名簿発行のご案内

令和9年8月に新しい名簿を発行する予定です。令和8年11月より全会員へ調査ハガキが発送されます。内容のご確認をよろしくお願いいたします。

○ニセ電話、振り込め詐欺に注意を

同窓会の名前をかたて、同窓生の個人情報などを聞き出そうとする業者がいます。同窓会事務局が総会以外で同窓生の皆さんに連絡させていただくことはありません。そのような業者に個人情報を漏洩することのないように十分ご注意ください。また現在お持ちの名簿に関しても管理、扱いには十分配慮していただきますようお願いいたします。



<https://dousoukai.site/gojo-dosokai/>
愛知県立五条高等学校同窓会HP